

# そっとおとどけ

## 年末年始の休館と 貸出拡大のお知らせ

休館 12月28日(水)～1月3日(火)

長期休館のため貸出拡大をおこないます。

12月13日(火)から図書・雑誌 3週間

12月20日(火)からAV資料 2週間

貸出冊数 **15冊**(雑誌5冊・AV資料1点)



### 展示

12月1日(木)～1月24日(火)

<一般展示> この1年をふりかえる 2022

<児童展示> どんな『1年』だった?

～本でたどろう 365日～



## 野菜作りのコツと裏ワザ講座

春に向けて野菜作りの準備の季節。無農薬で安全安心の、おいしい野菜を作るコツを教えます。ご参加お待ちしております。

日時 1月28日(土) 10:30～12:00

場所 ユメニティのおがた小ホール 参加無料

講師 佐藤圭さん(農文協)

受付期間 1月8日(日)～1月25日(水)

図書館カウンター・電話で申し込み

詳しくは、館内配布チラシをご確認ください。



直方市立図書館

直方市山部 301-11

TEL 0949-25-2240

開館時間:火～土 10:00～19:00

日・祝 10:00～17:00



図書館 HP



Facebook

## 図書館カレンダー・イベント

### 【12月】

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 【1月】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

3日(土)10時～ ★筑豊文庫資料室講演会(要事前申込み)

11時～ おはなし会(まほうの箱)

14時～ おはなし会(やまびこ会)

9日(金)10時～ 知っておきたい相続と財産分与講座(受付終了)  
(図書館おたすけ隊)

11日(日)10時～ ★冬のわくわく♪としょかん教室(受付終了)

10時～ ◆おもちゃ病院(受付終了13時)

14時～ ★ブラックパネルシアター(なのはな教室)

13日(火)11時～ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)

15日(木)10時15分～ ▲大人の朗読講座(事前申込み)

17日(土)11時～ おはなし会(赤ずきん)

18日(日)11時～ おはなし会(図書館職員)

8日(日)14時～ ★土曜シアター

「9人の翻訳家 囚われたベストセラー」105分

10日(火)11時～ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)

15日(日)10時～ ◆おもちゃ病院(受付終了13時)

14時～ おはなし会(れろの会)

20日(金)10時15分～ ▲大人の朗読講座(事前申込み)

21日(土)11時～ おはなし会(赤ずきん)

22日(日)11時～ おはなし会(図書館職員)

28日(土)10時30分～ ★野菜作りのコツと裏ワザ講座(事前申込み)

太字は17時閉館、■は休館、○は行事のある日です。

開催場所:★…ユメニティ小ホール ◆…図書館前ロビー

▲…筑豊文庫資料室 その他は図書館おはなしコーナー

# テーマ きらきら

毎月司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。

※【】は司書のペンネームです。

## 「緑瑠璃の鞠」久保田香里/著 K913ク

わかぎは、女房の鈴菜、下男の茂じいと夏姫にお仕えしている女の童<sup>め わらわ</sup>。門はこわれ、築地には穴があき、植木はのびぼうだいの屋敷に頭を抱えていた。そんなある日、右近の少将<sup>おおえのたかふじ</sup>・大江高藤と名乗るうつくしい若者が現れる。姫の父君にお世話になったお礼に、と築地<sup>ついで</sup>の修繕や庭の手入れを申し出た高藤だったが…。

緑色のガラスの粒を編んでできた緑瑠璃<sup>まり</sup>の鞠と、匂い袋がつなぐ不思議な縁の物語。【majakka】

## 「小さな星の本」リベラル社/編 440.4リ

美しい星空写真とともに、四季折々の星座と星座の話、世界各地の星空絶景、月の暦、星にまつわる美術や文学が紹介された、新しい星の本。基本的な知識と共に、モチーフとして描かれた星にも思いを馳せることができます。明るい星が多く空気の澄んだ冬は、星空が最も美しく見える季節です。冬の長い夜を、手のひらサイズの本を片手に楽しんでみるのはいかがでしょう。【アキ】

## 「bonとponふたりの暮らし」bonpon/著 589.2ホ

仙台在住60代のご夫婦、bonさんとponさん。ふたりで色柄をリンクさせる夫婦コーデがインスタグラムで大人気に。ページをめくるたびに、素敵な組み合わせで憧れます。子育てを終えて、第二の新婚生活を楽しむおふたりは輝いていて、お互いを大事に思い合うご様子にほっこりします。

【るー】

## 「百貨の魔法」村山 早紀/著 Fム

「星野百貨店」には、魔法を使う猫がいるとの噂がある。百貨店で働く人々が自身の本当の願いに気付いたとき、不意に姿を見せるのは白い子猫で…？

百貨店は閉店間近だと噂されながらも、照明や太陽の光、さらには登場人物まで、魔法をかけられたようにきらきらと輝くシーンがたくさん！百貨店に溢れる優しさには、温かな気持ちになります。【京】

## 「うみべのまちで」

### ジョアン・シュウォーツ/文 E933シ

ぼくのうちからは海が見える。その海の下の暗いトンネルで、父さんは石炭を掘っている。この町ではみんながそうしてきたように、いつかぼくもそこで働く。

1950年代のカナダの海底炭鉱のある島の思い出の物語。キラキラ輝く海と、海の底の暗いトンネルの対比が印象的です。数々の受賞歴のあるシドニー・スミスの絵が胸を打つ、大人の方にも手に取っていただきたい絵本です。【tm】